

日本生体医工学会 平成 19 年度 第 1 回理事会 議事録

日時：平成 19 年 4 月 24 日 16 時 00 分～18 時 20 分

場所：仙台国際センター 小会議室 8 （宮城県仙台市）

出席者

会長	副会長	理事													監事	理事候補者			支部長				幹事	事務局						
土肥健純	楠岡英雄	佐久間一郎	安藤譲二	伊関洋	稲田紘	梶谷文彦	菊地眞	佐藤正明	千田彰一	田村俊世	千原國宏	林紘三郎	福井康裕	堀正二	三田村好矩	山本克之	星宮望	山口隆美	石原謙	辻岡克彦	南谷晴之	山越憲一	砂川賢二	江刺正喜	岩田彰	高田重男	三宅仁	村垣善浩	神保泰彦	村上聡
															委任															

記録：神保

配布資料

平成 19 年度第 1 回理事会議題

19 -1 -2 平成 18 年度第 5 回理事会議事録案

19 -1 -3 平成 19 年度第 1 回理事会入退会審査対象者

19 -1 -4 ME 技術委員会（案）、収支報告書、業務委託契約書

19 -1 -5 平成 18 年度論文賞、阪本賞選定調書

19 -1 -6 Biomedical Engineering Society (Singapore)

19 -1 -7 収支計算書

19 -1 -8 会費滞納者の取り扱いの件

19 -1 -9 会長指名代議員について

19 -1 -10 専門別研究会評価委員会メモ

19 -1 -13 平成 19 年度役員案

19 -1 -14 名誉会員推薦の件

平成 19 年度通常総会資料

第 5 回生体医工学サマースクール実施要項

議事

1. 理事会成立（総務：佐久間）

定款に定める要件を満たしている（14 名出席+1 名委任状/17）ことを確認して成立を宣言した。

2. 前回議事録案（審 総務：佐久間 資料 19 -1 -2）

原案通り承認した。

3. 入退会状況（審・回覧 会員）

入会：正会員 14 名 準会員 6 名 維持会員 0 社

退会：正会員 34 名 準会員 4 名 維持会員 0 名 名誉会員 0 名 顧問 0 名

会員資格等変更：5 名（準会員 - > 正会員）

全入退会、資格変更を承認した。

この結果、現況は正会員（国内）2480 名、正会員（海外）42 名、準会員（国内）381 名、準会員（海外）1 名、維持会員 20 社 30 口 顧問 12 名、名誉会員 43 名となった。

- 4 . ME 技術教育委員会（報・審 ME 技術教育：稲田 資料 19 -1 -4）
 - * 2 名を新委員（大塚（日本工学院専門学校）百瀬（自治医科大学付属大宮医療センター））を含めて委員会メンバー案が提案どおり承認された。一部の委員（楠岡、内貴、橋本）について所属の現行化が必要との指摘があった。
 - * 平成 18 年度決算書について報告があった。
 - * CE コーポレーションへの業務委託契約書（書籍販売に関わる手数料の発生を含む）につきについて報告があった。
 - * 教育活動を学会として推進していることを WEB を利用して広報する方向で進める。
- 5 . 選奨委員会（報 選奨：林 資料 19 -1 -5）

平成 18 年度論文賞 1 件、研究奨励賞 2 件、新技術開発賞 1 件、荻野賞 1 件の選定結果が報告され、報告どおり承認された。
- 6 . 国際委員会（報・審 国際：菊地 資料 19 -1 -6）

AP トラベリングフェロースHIP の決算について報告された。当初予算 3,000x5=\$15,000 に対して約\$4,000 の支出超過の状況がある。今後も同様の状況が予想されることを勘案し、年間¥150,000 の積み立てを行い、これに充当する方針で進める。長期的な対応方針については今後引き続き検討する。
- 7 . 第 45 回大会会計報告（報 砂川 資料 19 -1 -7）

第 45 回大会の最終的な決算が報告された。
- 8 . 会費滞納者の取扱（審 会員：千田 資料 19 -1 -8）

3 年以上滞納者 401 名のうち 331 名は留学などがきっかけで連絡先不明になっているという状況がある。「滞納年数に応じた自動退会」「累積滞納会費の納入方式」「維持会員に対する対応」など、要検討課題があることを認識し、必要な規約作成に向けて検討を進める。
- 9 . 会長指名代議員について（報 土肥 資料 19 -1 -9）

欠員数に対応したメンバーが推薦された。なお 2 名の欠員があり、産業界からの選出を基本方針として今後選定する。
- 10 . 専門別研究会評価委員会（報 専門別研究会：三田村 資料 H19 -1 -10）

専門別研究会評価委員会が発足し、第 1 回の会合を行った。専門別研究会の新設、再設置を含めて、各研究会の評価が実質的にスタートした。会員に対する広報（WEB の更新）活動費の支出状況などを指標として、当該研究会に改善通告を行った。専門別研究会協議会を大会期間中に開催、評価委員会の活動方針を周知する。評価委員会に関する規定の整備、必要な予算措置について次回理事会を目途に検討する。
- 11 . 総務関係（審 総務：佐久間）
 - * 外部状況への臨機応変な対応を可能にする手段の 1 つとしてのメーリングリストの整備が提案された。IFMBE でも同様の要望があり、整備する方向で進んでいる（菊地）。
 - * 会員名簿の改訂は学会活動としては必須である（会員情報は、現状 WEB での更新が可能）が、データの管理・利用に関する規則作りが必要、会員担当理事が中心となって検討する。
- 12 . 財務委員会（報・審 財務：福井 総会資料）

18 年度決算、19 年度予算につき報告された。

13. 平成19年度役員（審 土肥 資料19-1-13）
担当業務、重点項目を資料のとおり承認した。
14. 名誉会員の推薦（報 土肥 資料19-1-14）
前回理事会で承認された北島顕氏に加えて、阿久津哲造氏、上野照剛氏、星宮望氏、菅弘之氏、佐久間貞行氏、赤澤堅造氏について承認した。
15. 第46回大会（報 佐藤）
準備状況につき報告された。
16. 第47回大会（報 堀）
準備状況につき報告された。
17. 生体医工学サマースクール（報 教育：田村 資料）
実施要項につき報告された。
18. その他
 - * 共催依頼に関して回覧資料のとおり承認した。
 - * 科学新聞社の件、継続の方向で引き続き交渉する。
 - * 第48回大会につき、東京開催（東京電機大学、福井大会長）とすることを決定した。同時開催の医療機器学会大会（菊地大会長、横浜）との連携の可能性を含めて検討する。
 - * 学会が受ける寄附金に関する規定がないとの指摘あった。
 - * 学会誌の発行回数を増やす方向で編集担当を中心に検討する。

以上